

中国経済経営学会 2025年度春季研究集会プログラム

大会概要

開催日：2025年6月7日(土)

会 場：神戸大学大学院経済学研究科（神戸市灘区六甲台町）

本館2階 232教室、230教室

主 催：中国経済経営学会 共催：神戸大学大学院経済学研究科

大会実行委員会：梶谷 懐（神戸大学・実行委員長）

吉野 功一（帝塚山大学）、劉政達（岡山商科大学）

木村公一朗（日本貿易振興機構アジア経済研究所・プログラム委員長）

中川 涼司（立命館大学・プログラム委員）

戴 二彪（アジア成長研究所・プログラム委員）

連絡先E-mail: jacem2025s[@]gmail.com（プログラム関連）

kajitani[@]econ.kobe-u.ac.jp（研究集会運営全般）

スケジュール

6月7日(土)

10:00～11:30 理事会（本館2階 経済学研究科会議室）

12:30～ 受付開始（本館 1階）

13:00～14:10 特別セッション（本館2階 232教室）

14:20～17:30 自由論題1（本館2階 232教室）、自由論題2（本館230教室）

18:00～20:00 懇親会（アカデミア館3階 レストランさくら）

※会員総会はありません。

アクセスマップ



〒657-8501 神戸市灘区六甲台町2-1 神戸大学六甲台第1キャンパス
神戸大学大学院経済学研究科本館（上の地図の③）

※大学までの交通手段

バス： 阪神「御影」駅、JR「六甲道」駅、阪急「六甲」駅から

神戸市バス36系統鶴甲団地行、鶴甲2丁目止まり行き乗車「神大正門前」下車

タクシー： 阪神「御影」駅から約15～20分

JR「六甲道」駅から約10～15分

阪急「六甲」駅から約5～10分

第1会場（232教室） 特別セッション・自由論題1

特別セッション【13:00～14:10】

「経験としての中国 ―トランプ2.0の中国経済を見据えて（仮題）」

【企画趣旨】二期目のトランプ政権が誕生して以降、その高関税政策に各国が翻弄され、世界経済は混迷の度合いを強めています。一方、習近平政権の超・長期化が確実視される中国も、不動産市場のつまずきから消費低迷が長引き、先行き不安定な状況が続いています。果たして、トランプ関税を乗り越え、中国経済は成長軌道に再び戻ることができるのでしょうか。今回の研究集会では、ビジネスの最前線から中国の政治経済、そして国際情勢の変化を見つめてきた徳地立人会員を神戸にお迎えし、ご自身の経験を振り返りつつ、これからの中国経済のゆくえを縦横に語って頂きます。

司会：李春利会員（愛知大学）

報告：徳地立人会員（アジア・パシフィック・イニシアティブ シニアフェロー）

<報告50分、ディスカッション20分を予定>

自由論題 I マクロ経済分析【14:20～17:30】

司会：戴二彪会員（アジア成長研究所）

報告1：李霖威会員（京都産業大学大学院）【14:20～15:05】

「労働力変化による中国潜在GDP成長への影響―マクロデータを用いた潜在成長率の推計―」

討論者：戴二彪会員（アジア成長研究所）

報告2：LIU Zhengda会員（岡山商科大学）【15:05～15:50】

「Regional Dynamics and Urban-Rural Income Disparities in China」

討論者：LIU Deqiang会員（京都大学）

報告3：章超会員（同志社大学大学院）【16:00～16:45】

「中国の西部大開発戦略における政策特徴の可視化：テキストマイニングによるアプローチ」

討論者：伊藤亜聖会員（東京大学）

報告4：趙強会員（大連工業大学）【16:45～17:30】

「『中国歴史的経済周期論』から読み解くニーダムパズル」

討論者：宋立水会員（明治学院大学）

第2会場（230教室） 自由論題2

自由論題Ⅱ ミクロ経済分析 【14:20～17:30】

司会：中川涼司会員（立命館大学）

報告5：川村潤子会員（名古屋大学大学院）【14:20～15:05】

「中華料理店の経営にみる「転包」：日本に滞在する中華料理人の商習慣を事例に」

討論者：原田忠直会員（日本福祉大学）

報告6：渡邊真理子会員（学習院大学）【15:05～15:50】

「産業政策と通商ルール」

討論者：羅歆鎮会員（東京経済大学）

報告7：李佶男会員（金沢大学大学院）【16:00～16:45】

「中国の理系学生の性別所得格差とその要因分析」

討論者：嚴善平会員（同志社大学）

報告8：劉曙麗会員（山梨学院大学）・李春霞会員（新潟県立大学）【16:45～17:30】

「経営陣の研究開発への参加と発明チームにおける役割：発明者レベルのデータによる実証分析」

討論者：李智慧会員（野村総合研究所）

懇親会(18:00～20:00)

会場：アカデミア館（上の地図の⑬） 3階・レストランさくら

参加費：正会員5000円、正会員（会費減免）3000円

参加費は受付でお支払いください。

実行委員会からのお願いとお知らせ

● ZOOM配信について

各セッションでは、対面形式と並んでZOOM配信を行います。ZOOMのURLは春季研究集会の2週間程度前をめどに会員向けのメールでお知らせします。当日ZOOMで視聴される場合は、登録フォームへの入力をお願い致します。なお、ZOOM配信は会員外には公開しておりませんので、非会員への転送等はお控えください。

● 報告・討論時のスライドのファイル形式について

報告者・討論者の方は、セッション中にパソコンがフリーズすることを防ぐため、報告の際のスライドは必ずPDFファイルに転換したものをご準備ください（パワーポイントのファイル形式ppt、pptxは使用しないでください）。

● 会場でのWIFIへの接続について

・会場ではeduroamの利用が可能です。eduroamの使い方については、ご所属の機関にご確認ください。

● 昼食等について

・アカデミア館1階の学生食堂は、午前11時30分から13時まで営業しておりますが、土曜日のため、提供できる数量には限りがあるものと思われます。また、会場周辺には飲食店やコンビニは一切ありません。このため、当日は昼食をお済ませになってから会場にお越しいただくことをお勧めいたします。

・休憩室（223教室）に若干の飲料と茶菓をご用意いたします。

● 託児補助金について

・大会に参加するために託児サービスを利用した会員に対し、下記の要領で費用の一部を補助します。

・対象となるお子さんは、会員本人のお子さん（小学生未満）に限ります。2人以上のお子さんについても申請ができます。

・託児サービスの依頼は、申請者がご自身で行ってください。

・補助金額は、お子さん1人につき上限を7,000円とします。

・補助金を申請される方は、所定の申請書（学会ウェブサイトをご確認ください）に必要事項を記入のうえ、kajitani[@]econ.kobe-u.ac.jp（[@]を@に置き換えてください）宛に5月30日（金）までにご連絡ください。その際にはメールの件名を「託児サービス利用の事前届」などとしてください。期日を過ぎた場合には補助を受けられませんのでご注意ください。

*学会当日は、受付にて出席を確認いたします。